

# Procon26 競技部門 モジュール仕様書

Ver 1.0

## 1. 概要

モジュールは、問題の入出力、石の回転・反転等を行う関数・構造体群である。各ソルバは、基本的に本モジュールを用いて作成する。

本モジュールの構成については表 1 に示す。

表 1. モジュールの構成

名称	概要
procon26_module.h	石・ボードの構造体の定義や各定数等の定義部
procon26_modio.h	問題の入出力に関するモジュールの定義部
procon26_modlib.h	石・ボードに対する処理に関するモジュールの定義部
procon26_modio.cpp	問題の入出力に関するモジュールの実装部
procon26_modlib.cpp	石・ボードに対する処理に関するモジュールの実装部

## 2. インターフェース

### 2.1 procon26\_module

procon26\_module の構成については以下に示す。

STONE\_SIZE : 石の大きさ

BOARD\_SIZE : ボードの大きさ

struct Stone : 石を表す構造体

struct Board : ボードを表す構造体

struct Problem: 問題を表す構造体

class Answer : 解答を表すクラス(各石)

std::string toString(): 解答を文字列に変換する関数

struct Answers: 解答を表す構造体(全体)

## 2.2 procon26\_modio(procon26\_ModuleInputOutput)

procon26\_modio の構成については以下に示す。

Stone \*getStoneByString(std::string stone)

文字列から石に変換する関数。

stone : 石の情報を持つ文字列

return : 引数で与えられた文字列を Stone 構造体に格納し返す

Board \*getBoardByString(std::string board)

文字列からボードに変換する関数。

board : ボードの情報を持つ文字列

return : 引数で与えられた文字列を Board 構造体に格納し返す

void inputStone(Stone \*stone)

標準入力から石を読み込み構造体に変換する関数。

stone : 変換した石を保存する構造体配列のポインタ

void inputBoard(Board \*board)

標準入力からボードを読み込み構造体に変換する関数。

board : 変換したボードを保存する構造体ポインタ

void showStone(const Stone \*stone)

標準出力に石を出力する関数。

stone : 出力する石の構造体ポインタ

(定数 block\_0, block\_1 の文字を変更することで、  
出力される文字変更可能)

void showBoard(const Board \*board)

標準出力にボードを出力する関数。

board : 出力するボードの構造体ポインタ

(定数 block\_0, block\_1 の文字を変更することで、  
出力される文字変更可能)

## 2.3 procon26\_modlib(procon26\_ModuleLibrary)

procon26\_modlib の構成については以下に示す。

int countBit(unsigned char) : ビットを数える関数  
int countBitOfStone(const Stone\*) : 石のビットを数える関数  
Stone \*quarryStone(const Board \*board, int x, int y)  
ボードから指定した座標からの  $8 * 8$  を切り取る関数。  
board : 切り取りたいボードの構造体ポインタ  
x : 切り取る座標の左上の x 座標  
y : 切り取る座標の左上の y 座標  
return : 切り取った範囲を石として Stone 構造体に格納しポインタを返す

各種 shift 関数 :

Stone \*shift[Dir](const Stone \*stone, int times, int filler = 0)  
石を各方向にシフトする関数。  
stone : シフトしたい石の構造体ポインタ  
times : シフト回数  
filler : シフトしたときに詰める値(省略可 : デフォルトは 0)  
return : シフトした石を Stone 構造体に格納しポインタを返す

各種 turn 関数

Stone \*turn(const Stone \*stone, int n)  
石を右に  $90^\circ * n$  回転させる関数。  
stone : 回転したい石の構造体ポインタ  
n : 回転する角度  $(90^\circ * n) (0 \leq n \leq 3)$   
return : 回転した石を Stone 構造体に格納しポインタを返す

Stone \*flip(const Stone \*stone)

石を反転させる関数。  
stone : 反転させたい石の構造体ポインタ  
return : 反転した石を Stone 構造体に格納しポインタを返す

bool isEmptyStone(const Stone \*stone)

石が空か調べる関数。  
stone : 空か調べたい石の構造体ポインタ  
return : 空だったら true, そうでなければ false を返す

Stone \*getTouchingStone(const Board \*board, const Stone \*stone, int x, int y)

ボードの指定した座標に石を置いたとき、触れている石を返す関数。

board : 石を置くボードの構造体ポインタ  
stone : 置く石の構造体ポインタ  
x : 石を置く x 座標  
y : 石を置く y 座標  
return : 触れている石を格納した構造体ポインタ

Board \*placeStone(const Board \*board, const Stone \*stone, int x, int y)

ボードに石を置く関数。

board : 石を置きたいボードの構造体ポインタ  
stone : 置く石の構造体ポインタ  
x : 石を置く x 座標  
y : 石を置く y 座標  
return : 石を置いた後のボードの構造体ポインタ

bool canPlace(const Board \*board, const Stone \*stone, int x, int y)

ボードに石が置けるか調べる関数。(障害物の有無のみを調べ、触れているかわ調べない)

board : 石を置きたいボードの構造体ポインタ  
stone : 置く石の構造体ポインタ  
x : 石を置く x 座標  
y : 石を置く y 座標  
return : 石が置けるならば true を返し、そうでなければ false を返す

bool isEqualStone(const Stone \*stone1, const Stone \*stone2)

stone1 と stone2 が等しいか調べる関数。

stone1 : 石の構造体ポインタ  
stone2 : 石の構造体ポインタ  
return : 石が等しければ true を返し、そうでなければ false を返す

Stone \*cloneStone(const Stone \*stone)

stone のコピーを行う関数。

stone : コピーしたい石の構造体ポインタ  
return : 石のコピーを格納した Stone 構造体のポインタを返す

その他の関数については省略し、新たに関数が追加された場合は、本仕様書は更新される場合がある。